

To Mr. Tobias Knipping
生徒会長
クニッピグ トビアス 様



Fujiwara Elementary School

拝 啓

この度は、お手紙と支援物資をお届けくださりありがとうございました。私は、藤原小学校校長の吉田信也です。皆様の心温まるご支援に心から感謝いたします。

2011年3月11日、午後2時46分、太平洋を震源地とする大地震が発生しました。北は青森県から茨城県まで、海沿いを中心に、地震と津波、そして原子力発電所の放射能漏れによる大きな被害を受けました。この地震と津波で亡くなった人は3000人以上、自分の家を失った人も数多くいます。

私たちの学校のある福島県いわき市藤原町でも、地震により多くの家が壊れてしまいました。でも、海から離れているので、津波による被害はありませんでした。また、原子力発電所からもかなり離れているので、放射能の問題もそれほど大きなことではありませんでした。それでも、校舎や校庭の地面にはひびが入ったり、壁が壊れたりしました。

たいへんだったことは、多くの人びとが学校に避難してきたことです。200人以上の人びとが体育館や学校の教室で生活しました。食事の世話や生活のお手伝いがたいへんでした。

大震災から1年4か月が過ぎ、人びとの生活は安定してきました。だんだんと明るい希望が持てるようになってきました。

藤原小学校の子どもたちは、1年生から6年生まで全部で160人います。その中には、地震で自分の家に住むことができなくなり避難してきた子どもが23人います。みんなとても明るく、学校生活を送っています。毎日しっかりと学習をし、休憩時間には校庭で元気よく遊んでいます。今年は、運動会やプールでの水泳もできるようになりました。

日本国内はもちろんのこと、世界中からいろいろな応援や支援を受け、ここまで回復することができました。世界中の多くの人びとに感謝しています。これからも子どもたちが元気で楽しく学校生活を送ることができるようにしていこうと思います。

敬 具

2012年7月1日

吉田 信也
いわき市立藤原小学校長 吉田 信也
Shinya Yoshida
(Principal)